

IV 研究協議の概要

1 大会主題

新しい時代を拓き，心豊かにたくましく生きる
日本人の育成を目指す小学校教育の推進

2 副主題

豊かな知性と健やかな心身を持ち，夢に向かってチャレンジする子どもの育成

3 副主題設定の理由

全国連合小学校長会は，第60回香川大会から研究主題を「新しい時代を拓き，心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す小学校教育の推進」と改めた。新大会主題は，教育基本法の改正とそれに伴う学校教育法等の改正や学習指導要領の告示に見られるように，教育に対する新たな時代の要請に応える実践を推進すべく設定された。

また，新大会主題は平成14年度第54回北海道大会から平成19年度第59回岡山大会までの6年の間「新しい時代を拓き，国際社会を主体的に生きる心豊かな日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を大会主題として，教育の普遍的な使命と時代の潮流を踏まえた真摯な研究を基盤とし，確かな実績を積み上げてきた成果でもある。

今日の社会は，少子高齢化の進行に伴う人口減少と家族・地域社会の変容，国民の意識の変化，知識基盤社会の到来と高度情報化の進展，グローバル化・ボーダレス化，科学技術の進歩と地球環境問題の深刻化など歴史的変動の激流の中にある。

そのような中，学校教育の課題は，直面する困難に立ち向かい，自ら乗り越えて自己実現していく力をもつ子どもを育てるとともに，我が国の伝統と文化を継承しつつ21世紀の国際社会を切り拓く心豊かでたくましい日本人を育てることである。

これらの課題の解決のために校長には，自らのリーダーシップを発揮し，学校・家庭・地域が協働して子どもの姿で確かな成果を示す信頼される学校づくりが求められている。

本大会では，新大会主題のもと，時代を担う子どもたちに必要な生きる力をはぐくみ，豊かな知性と人間性あふれる健やかな心身を兼ね備えた，心豊かでたくましい日本人の育成を目指し確かな実践を進める校長の在り方を追求することとした。

古来，ここ四国には慈愛に満ちた優しい心で人に接してもてなそうという「お接待の心」が根付いている。我が国の文化や伝統に深く根ざしたこの人間性あふれる心は，奉仕の心だけでなく，生命を愛しみ，共にたくましく生きようとする人生の知恵として今も確かに我々の心に受け継がれている。

また，郷土香川の先人は，連綿と渇水との戦いを続け，幾多の困難を乗り越え，たくましく生き抜いてきた。さらに，長年の夢であった瀬戸大橋が，高い技術力と情熱によって完成されたように，夢の実現に向け粘り強くチャレンジし続けた多くの人材を輩出してきている。

そこで，香川大会では，夢を実現する志と気概をもってたくましく生き抜く日本人の育成を目指し，大会副主題を「豊かな知性と健やかな心身を持ち，夢に向かってチャレンジする子どもの育成」と設定した。学校教育に対する期待が大きき，子どもたちが夢の実現に向けチャレンジする第一歩を踏み出そうとする今こそ，本大会の研究協議を通じて，21世紀の発展の礎を築く人づくりのために，学校経営の責任者である校長としていかに取り組むか，その在り方を明らかにするものである。

4 研究課題及び研究の視点

第1分科会「学校経営」	研究課題 心豊かにたくましく夢に向かってチャレンジする子どもを育てる学校経営 視点① 心豊かにたくましく生きる子どもを育成する学校経営の推進 視点② 夢に向かってチャレンジする子どもを育成する学校経営の推進
第2分科会 第1分散会「教育課程Ⅰ」	研究課題 豊かな心をはぐくむ教育課程の編成 視点① 学校・家庭・地域が協働し豊かな心をはぐくむ教育課程の編成 視点② 道徳教育の充実と実践力を高める教育課程の編成
第2分科会 第2分散会「教育課程Ⅱ」	研究課題 人間力向上を図る教育課程の編成 視点① 確かな学力を育成する教育課程の編成 視点② 社会の形成者としての資質を育成する教育課程の編成
第3分科会「現職教育」	研究課題 教職員の資質・能力の向上を目指す現職教育 視点① 人間性と専門性を高める研修の充実 視点② 授業力を高める研修体制の確立
第4分科会「生徒指導」	研究課題 一人一人の人格を尊重し、社会的な資質や行動力を高める生徒指導の推進 視点① 生徒指導の機能を生かした教育活動の充実 視点② 家庭・地域社会・関係諸機関との連携
第5分科会「人権教育」	研究課題 人として共に生きる態度を育てる人権教育 視点① 自他の人権を尊重する態度を育成する教育の推進 視点② 教職員の人権感覚を高めるための研修の推進
第6分科会「健康・安全教育」	研究課題 たくましく生きる心と体をはぐくむ健康・安全教育 視点① 心身の健やかな発育・発達を目指す健康教育の推進 視点② 自ら安全な行動がとれる能力の育成を目指す安全教育の推進
第7分科会「学校・家庭・地域社会の連携」	研究課題 家庭・地域社会との連携により教育機能を高める学校づくり 視点① 学校教育の理解を深める家庭・地域社会との連携の推進 視点② 家庭・地域社会の教育力の充実
第8分科会「国際理解教育」	研究課題 国際社会に生きる資質や能力を育成する国際理解教育 視点① 日本の文化や伝統を基盤とし、互いの文化や伝統を理解・尊重する国際理解教育の推進 視点② 豊かな表現力やコミュニケーション能力を育て、活用する外国語活動の推進
第9分科会「情報教育」	研究課題 情報教育と学校の情報化の推進 視点① 情報機器の効果的な活用と情報モラルを重視した情報活用能力の育成 視点② 学校の情報化を推進する教育環境の整備
第10分科会「環境教育」	研究課題 環境への豊かな感性と実践力を育てる環境教育の推進 視点① 教科、道徳等と関連した環境教育の推進 視点② 家庭や地域社会と連携した実践的活動の推進
特別分科会 第1分散会「教育課題Ⅰ」	研究課題 地域の特色や願いを生かす創意ある学校づくり 視点① 地域の特色や願いを生かす、コミュニティ・スクールの推進 視点② 地域の特色や願いを生かす、キャリア教育の推進
特別分科会 第2分散会「教育課題Ⅱ」	研究課題 国民の多様な要請に応え、信頼される学校づくり 視点① 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 視点② 学校評価を生かした学校づくりの推進

☆シンポジウム テーマ「夢を実現する志と気概をもって」

シンポジスト	・敷山 靖洋 氏 (日プラ専務取締役)
	・川井 郁子 氏 (ヴァイオリニスト)
	・七條 正典 氏 (香川大学教授)
コーディネーター	・向山 行雄 氏 (全連小調査研究部長)